

1995年11月22日

静岡県焼津市  
林叟院  
鈴木包一様

米国加州サンラフェル市  
デイビッド・チャドウィック

拝啓

2日間外に干しっぱなしになっている洗濯物は、今朝の霧のせいでまた乾きません。今日は やっと太陽が見えてきましたので、お昼までに乾きそうです。林叟院の皆様はお変わりありませんか。こちらではイリンもクレ一もとても元気です。

先日ビルさん夫妻を快く迎えていただき、本当に有難うございました。カメラで収録できたものは、お父様の伝記の取材に大変役に立ちそうです。ビルさんの奥さんは包一様と陶器について色々な話をされたようですが、とても楽しかったそうです。

さて、以前、翻訳家のフレッド・ハリマンという仲間の話をしたと思いますが、彼はお父様の伝記の取材に立ち会ってもらっています。実は、フレッドさんは12月4日から19日まで日本に出張する予定を組んでおり、できれば、その間のご都合の良いときに、林叟院にお訪ねさせていただければと思っております。フレッドさん自身もこの伝記の取材について興味を持ち初めたようですし、彼は私よりも日本語ができますので、収録されたインタビューのいろんな話のニュアンスなどについて彼と相談しています。ピーターさんが71-2年頃に取ったインタビューを訳し直してもらいましたし、これから高草山会の資料も見てもらいたいと思っております。フレッドさんを1晩、2晩、林叟院に泊めてくださいますか。彼は床拭きでも薪割りでも何でも喜んでやらせてもらおうと言っております。できれば、包一様と気楽に喋ってもらって、今までのわからないこと、そして今後の取材課題について話し合っただけであればと思っております。

その前に私はこちらの資料をできるだけ整理して、そしてフレッドさんにいろいろな質問を伝えるつもりです。フレッドさんは他の仕事もありますので、なるべく能率良くやれるように準備したいと思っております。尚、フレッドさんの奥さんの実家は浜名郡雄踏町ですので、彼はそこに泊まる予定だと言っています。その連絡先は：

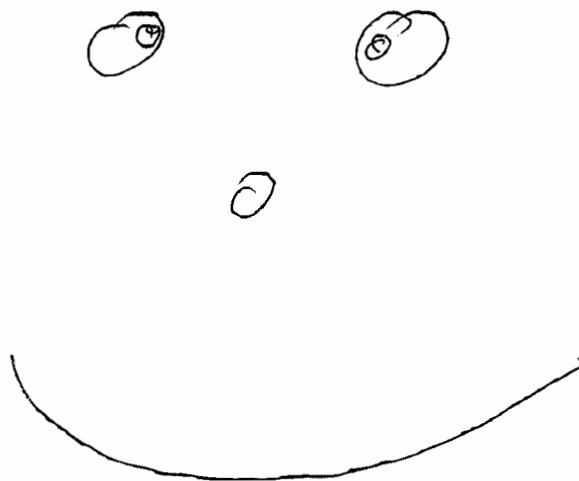
Frederick Harriman  
〒431-01  
静岡県浜名郡雄踏町  
山崎3191  
宮崎輝雄(てるを)方  
(0535)92-6356

フレッドさんが日本語で手紙を書ってくれるので、私は電話で下手な日本語で包一様と話しなくても済みますが、この手紙を読んでもらってから一度そちらに電話しようと思っております。その時にご都合について教えていただけますか。よろしくお願ひします。

敬具

鈴木包一様

David Chadwick



H!

David